

# F A X 飛躍

# JR東労組東京地本青年部

## 地本青年部「第35回定期委員会」

## 東労組運動を展開し、19春闘勝利と不当労働行為撲滅に向けた方針を確認！

### 委員会宣言

東京地本青年部は第35回定期委員会を「滝野川会館大ホール」にて開催し、青年部組織を強く固め19春闘のたたかいへと決起すること、不当労働行為に決して屈せず、安全・健康・ゆとり・働きがいのある“職場”づくりのために奮闘する運動方針を満場一致で確認した。

18春闘は申13号から開申1号交渉を経て、14春闘から続いた「格差ペア」の根源となる「所定昇給額を算出基礎にすることにこだわらない」と確認し「基準内賃金平均1,328円」を改善する5年連続のペアをかちとった。また、初任給の増額と経過措置により、14春闘から3年連続で生じた賃金格差を是正する結果となった。これを成し得た根拠は、職場活動を重視し、青年部員との対話に挑んだリーダーの奮闘と、青年部員同士で信頼関係を構築し、運動を主体的に展開した結果である。「いつでもたたかえる体制」の構築に向け、総行動に拘り運動を推し進めてきた。各機関で「職場討議資料」を活用した学習会を通じ、賃金本質論を深めてきた。また「春闘総決起集会」や「系統別フットサル大会」に多くの仲間が結集し、会社に「格差ペア」は必要ないということを強く訴えてきた。しかし、まだ完全に格差を是正できたわけではない。19春闘では残る全ての課題を解決するため、さらに職場活動を積み上げ、たたかいを構築しよう！

会社からの不当労働行為によって、多くの仲間が東労組から離れていった。組合員は苦しい中でも歯を食いしばって東労組に残り、職場でたたかい続けている。そんな仲間たちに対しても会社は執拗かつ巧妙に脱退策動を仕向け、組合員やその家族、職場を大混乱させている。いま、私たちの職場で行われている不当労働行為の嵐は「お願い」で収まるような簡単なものではない！私たち一人ひとりがたたかひの先頭に立ち、不当労働行為には断固としてたたかおう！私たちが望んでいることは、健全な職場に戻すことである。そのためには一層強固な青年部組織が必要不可欠であり、それぞれの職場の課題や職場討議資料を活用した議論を通じて、青年部の横の繋がりをづくり、組織再生のために信頼される東労組をつくりだそう！

政府の「働き方改革」を受けてJR東日本会社は「時間軸とスピード感」を前面に出して労働組合を軽視した施策を進めている。「変革2027」では「鉄道インフラ等を起点とするサービス提供」から「ヒトの生活における『豊かさ』を起点とした社会への新たな価値の提供」へ転換していくと打ち出している。「乗務員勤務制度見直し」「賃金制度の改正」の団体交渉で会社は、乗務労働の特殊性について「特性」と「特殊性」の言葉を使い分けて意図的に乗務員の「移動労働と拘束」という特殊性を否定した。また営業職場では、業務委託が提案され、出向や転籍により雇用の場が失われるだけでなく、大量退職期を迎え本体に技術が残らない。さらに、IoTやビッグデータを活用した新たなメンテナンス体制がめざされている。これらの施策は「4万人体制の実現」と「生産性向上」にはほかならない。労働組合が、組合員の利益を守るために存在していることは言うまでもない。これからの施策は、今後30年間この会社で働き続ける私たち青年部の問題である。そして私たちの将来に暗い影をさすような施策には自ら向き合わなければならない！命・安全を絶対の価値軸として安全・健康・ゆとり・働きがいのある職場をつくりだすためにたたかおう！

安倍政権は2020年の憲法改正をめざし「戦争をする国」へと舵を切り続けている。私たちは「平和政策実現プロジェクト」や「ヒロシマ現地学習行動」を通じて戦争の本質を学び「戦争の犠牲になるのは立場の弱い労働者」であることを学んできた。平和への価値観を明確にし、平和憲法を守り「戦争・核のない平和な社会」を実現し、安心して働くことのできる社会をつくりだそう。

私たちは青年部員との対話を積み重ね、時にはぶつかり、涙を流し青年部組織をつくってきた。一方会社は、一部経営陣の利益のために私たちが30年間必死につけてきた組織を破壊した。断じて許すことはできない。私たちは会社の不当労働行為に屈せず、強固な組織をつくりだそう！次のJR東労組、JR東日本をつくりだすのは私たち青年部である。苦しい時こそ仲間同士の団結を固め、明るく・楽しく・元気よく東労組運動を展開し、全青年部員の団結と英知を結集して安全第一で健全な職場をつくりだそう。そして東労組の存在意義を明確にし、全ての職場からのたたかひを全12地本青年部に広め、更なる青年部組織の強化・発展をかちとろうではないか！

以上宣言する！

2018年9月18日  
東日本旅客鉄道労働組合  
東京地方本部青年部  
第35回定期委員会



スムーズに大会を進行した議長の皆さん、ありがとうございました！

全青年部員の団結と英知を結集し、安全第一の職場をつくりだし、青年部組織の強化・発展をかちとろう！